

祝 辞

名古屋大学全学同窓会会長 豊田 章一郎

名古屋大学全学同窓会を代表しまして、ご入学されました皆様に、心よりお祝い申し上げます。

皆様にご入学されました名古屋大学は、創立以来、豊かな人間性を持つ勇気ある知識人の育成を学術憲章に掲げ、今日まで自由闊達な学風を育てられました。この学風からは、6名のノーベル賞受賞者をはじめとして、幅広い分野で、世界をリードする多くの研究者の方々を輩出しておられます。また、中部地区の基幹総合大学として、ものづくり中部、ものづくり日本を担う人材をはじめ、幾多の分野で、幅広く有為な人材を輩出されてこられました。

そして現在、松尾清一総長のリーダーシップの下、世界に通じる人材の育成や世界トップレベルの研究推進など、大学の国際化と国際競争力の向上に向けた取り組みを強力に進めておられます。すでに、世界最高水準の教育研究活動の展開が見込まれる大学として「指定国立大学法人」に指定されたをはじめ、この4月には、世界有数の経済圏である東海地域にふさわしい新たな大学モデルの構築を目指して、岐阜大学と法人を統合した「国立大学法人東海国立大学機構」が設立されました。

このように名古屋大学は、皆様の期待に十分応えてくれる大学であると確信しております。

皆様には、現状に満足することなく、名古屋大学の恵まれた教育環境を十分に活かし、勉学や研究、そして課外活動に、高い理想と目標を掲げ、失敗を恐れず、勇気をもって挑戦していただきたいと思います。それが皆様ひとり一人を大きく成長させることになると思います。

特に、皆様には、将来、豊かな社会を築いていくリーダーとしての役割が

期待されております。この大学の数年間に、高い志や、他に謙虚に学ぶ姿勢や思いやりの心といったものの大切さをしっかりと掴み取り、勇気ある知識人として真の人間力を高めていただきたいと思います。

さて、名古屋大学全学同窓会は、平成14年10月に発足し、設立後18年目を迎えております。東大や京大などいわゆる七大学の中ではいち早く設立され、大学を支援してまいりました。現在、国内には、関東支部、関西支部、浜松を中心とした遠州会、および岐阜支部の4つの支部、また、海外には、名古屋大学で学ばれた留学生の方々が中心となりまして、韓国、 Bangladesh、上海、タイ、北京、ベトナム、カンボジア、モンゴル、ウズベキスタン、台湾、ラオス、ミャンマー、インドネシア、フィリピン、マレーシアの15の支部を設立しております。名古屋大学への留学経験をお持ちの同窓生の皆様は、大変活躍されており、海外の卒業生の中から大臣も輩出しております。現在、名古屋大学がアジア地域との関係強化を図る際の拠点といたしまして、これらの同窓会支部との交流を積極的に進めているところでございます。さらに今後はアメリカやヨーロッパといった地域にもしっかりと目を向けて取り組んでいくことが大切であると思っております。

皆様にも、今後留学などで、これらの支部と積極的に交流していただき、名古屋大学の国際的なネットワークを是非広げていただきたいと思います。期待しております。

私ども全学同窓会も、名古屋大学が、研究、教育、社会貢献の各方面で、日本はもとより、世界屈指の国際競争力を持った大学となるように皆様と一緒に活動し母校を支援してまいりたいと思っております。

最後に皆様には、健康と安全には十分留意され、学生生活が楽しく、充実したものになりますことを心から祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

本当におめでとうございます。どうぞ頑張ってください。